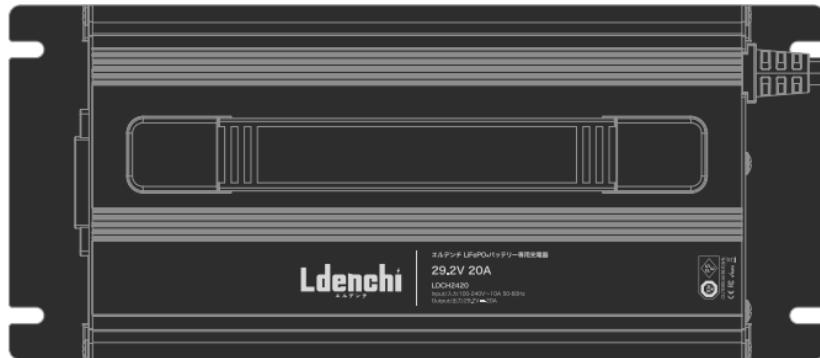




Lightweight. Long-lasting. Lithium.

LdENCHI

エルデンチ



エルデンチ LiFePO₄バッテリー専用充電器

LDCH1210 / LDCH1220
LDCH2420 / LDCH3618

製品マニュアル

注意

- 使用前に、バッテリーの公称電圧・定格電流などの技術仕様を必ず確認し、本充電器の仕様と一致していることを確認してください。適合しない組み合わせは充電エラーや機器故障の原因になります。
- 本体接続時は極性(+/-)を正しく接続してください。逆接続によるトラブルを防ぐため、配線前に確認をお願いします。
- 充電を行う前に、すべてのコネクターが確実に接続されていることを確認してください。接続のゆるみや接触不良は、発熱や異常動作の原因となります。
- 入力電源ケーブルや出力ケーブルを勝手に延長・交換しないでください。電気的特性の不一致による故障や感電リスクがあります。
- 通気口やスリットに金属製品や異物を差し込まないでください。内部ショートや感電事故につながる恐れがあります。
- 充電器は風通しのよい場所に設置し、周囲に障害物を置かないようにしてください。冷却を妨げると過熱故障の原因になります。
- 使用しないときはコンセントからプラグを抜き、通電状態での放置を避けてください。
- 保管の際は直射日光・湿気・高温を避けた冷暗所に保管してください。
- 長期保管後に再使用する場合は、外観・配線・コネクタの劣化を確認してください。

警告

- 充電中に発煙・異臭・異音・発熱・変形など異常を感じた場合は、直ちに入力・出力ケーブルを外し、使用を中止してください。継続使用すると火災や感電、爆発の危険があります。
- 製品を分解・改造・開封しないでください。感電・故障・法令違反となる恐れがあります。
- 雷雨時の使用は絶対に避けてください。落雷や電源サーボによる感電や火災のリスクがあります。
- 水・湿気・熱源・火花・炎・可燃性ガス・危険な薬品の近くでの使用・保管は絶対にしないでください。引火・爆発など重大事故の原因になります。
- お子様やペットの手の届かない場所に保管してください。
- 穴を開ける・落とす・踏む・つぶす・燃やす・叩く・刺す・振る・投げるなど、物理的衝撃を与えないでください。構造破損や火災、感電、爆発につながります。
- 使用するコンセントがAC100Vまたは指定電圧に適合していることを確認し、電源仕様を守ってください。不適合な電圧での使用は火災・破損の原因となります。
- ご使用の環境は取扱説明書に記載された温度・湿度・電圧・電流の範囲内に限定してください。これを超える条件では安全に動作しません。
- 充電器およびバッテリーシステムには、安全装置(ヒューズ・ブレーカーなど)を併用することを強く推奨します。

製品仕様

品番	LDCH1210	LDCH1220	LDCH2420	LDCH3618
出力電圧 (DC)	14.6V	14.6V	29.2V	43.8V
出力電流	10A	20A	20A	18A
入力電圧 (AC)	100V - 240V 50-60Hz			
最大入力電流	5A	7A	10A	10A
動作温度	-20°C ~ 40°C			
保管温度	-40°C ~ 70°C			
サイズ	縦 91mm 高さ 51.5mm	横 180mm	206.5mm 90.5mm 63.5mm	276mm 120.6mm 89.5mm
重量 (kg)	1.0kg	1.3kg	2.3kg	2.3kg

※LDCH2420、LDCH3618のサイズは取付けブラケット込みのサイズです。

LEDインジケータ

 緑：点灯	バッテリーの充電が完了すると緑色に点灯します。
 緑：点滅	充電器がスタンバイ状態である場合は緑色に点滅します。
 赤：点灯	バッテリーの充電中は赤色に点灯します。
 赤：点滅	保護機能が作動、充電器が故障している場合は赤色に点滅します。

トラブルシューティング

LEDの点滅内容	エラー原因	対処法と確認事項
充電中にLEDが赤色に点滅する	充電器が高温になっています。	充電器の温度が下がるまでお待ちください。
充電器にバッテリーを接続するとLEDが赤色に点滅する	バッテリーとの接続方法に誤りがあります。	充電器とバッテリーが、正しく接続されているかを確認してください。 - バッテリー側の端子が、プラスとマイナスを逆に接続していませんか？ - 充電器の出力電圧に対応したバッテリーが接続されていますか？
充電が開始しない	電源ケーブルが正しく接続されていません。	電源ケーブルが、コンセントと充電器に確実に差し込まれているかを確認してください。 - 電源ケーブルがコンセントから抜けていませんか？ - 電源ケーブルが充電器から抜けていませんか？

内容物

充電器本体

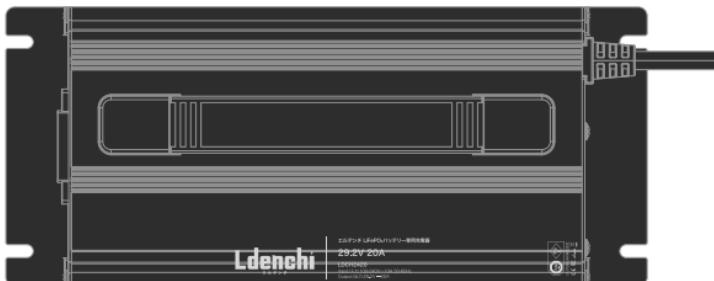
LDCH1210



LDCH1220

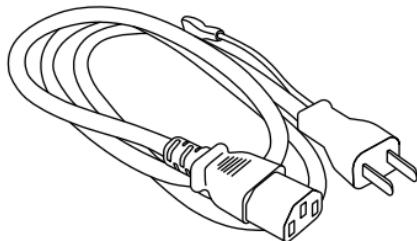


LDCH2420 / 3618



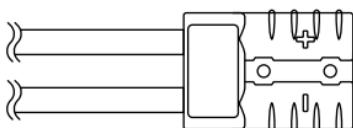
※LDCH2420、LDCH3618は、取付プラケットが付属します。

電源ケーブル



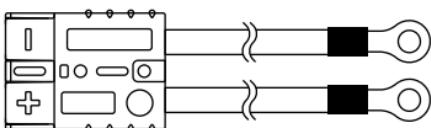
アンダーソンコネクタ

充電器側



ケーブル太さ : 6 sq (JIS規格外)

バッテリー側



ケーブル太さ : 8 sq

ケーブル長さ : 250 mm

その他 : M8リングターミナル付き

充電のしかた

1. バッテリー側ケーブルのリングターミナルを、バッテリーへ接続します。プラスとマイナスを正しく接続してください。
2. バッテリー側のコネクタと充電器側のコネクタを接続します。
3. 電源ケーブルを充電器へ接続します。
4. 電源ケーブルをコンセントへ差し込みします。
5. インジケーターが赤色に点灯し、充電が開始されます。
6. LEDが緑色に点灯すると、充電完了となります。

充電の仕組み

本製品は、CCCV方式（定電流・定電圧充電）を採用しています。

また、過放電時には自動的にプリチャージモードが作動し、安全に充電を開始します。

CCCV方式とは

CCCV方式とは、まず定電流（CC : Constant Current）で充電を開始し、バッテリーの電圧が一定の値に達すると、定電圧（CV : Constant Voltage）での充電に切り替わる方式です。

この方式により、バッテリーを短時間で効率よく充電しつつ、満充電時の過充電を防ぐことができます。

定電流（CC）充電フェーズ

バッテリー残量が少ないとときに電流を一定に保ち、急速に充電を行います。

定電圧（CV）充電フェーズ

バッテリー電圧が目標値に達した後は電圧を一定に保ち、電流を徐々に減らしながら充電を完了させます。

プリチャージ（予備充電）とは

プリチャージとは、極端に電圧が低下したバッテリーに対して、安全性を確保しながら緩やかに電流を流し、バッテリーを活性化させるための充電工程です。

通常のCCCV方式の充電器にはプリチャージ機能は含まれない場合が多いため、BMS（バッテリーマネジメントシステム）によって保護状態となったバッテリーにはリチウムバッテリー対応の充電器や活性化機能付き充電器が必要となることがあります。

補足情報のご案内

本書に記載されていない最新の製品情報、使用例、FAQ、および技術サポート情報については、下記の公式ウェブサイトをご覧ください。

公式ウェブサイト

<https://ldenchi.jp/>





販売元

OUTBREAK株式会社

〒591-8025 大阪府堺市北区長曾根町3065-11

TEL: 072-242-4923